

あれから14年。あの日を風化させてはいけない。そして復興への想いをこめて

3月8日(土)、「もりんぴあ復興支援 week.2025」の一環として、「杜の音楽祭」を開催いたしました。杜の音楽祭は、「演奏することで誰かの何かの役にたつ！」のコンセプトのもと、幼児から高校生までのジュニアの部 42組 56人と地域の音楽学習者、音楽愛好者によるシニアの部 14組延べ 26人が演奏を行い、演奏者から集めた参加費を義援金として寄付します。演奏する場の提供だけでなく、音楽を通じての地域交流や芸術文化活動の活性化など、さまざまな側面をもっている催し物となっています。



今回はピアノ演奏を中心に、エレクトーン、ヴァイオリン、フルート、オカリナ、鍵盤ハーモニカ、サクソ、ヴィオラとさまざまな楽器の演奏を聴くことができました。

最後には、この日集まった参加費をお預かりしました。

翌9日(日)には、「光のとびら」を開催しました。まずはじめに椎名修実行委員長のあいさつがあり、震災への備え、復興への想いを語りました。

第1部では、BeautyT & Beastsが高橋真梨子の桃色吐息や八神純子のパープルタウンなど昭和歌謡を中心に8曲を演奏しました。聞き馴染みのある曲に観客も手拍子でノったり、一緒に歌うなどして楽しみました。



第2部では、赤松クニユキさんが登場し、力強いロックバラードを中心に8曲を歌い上げました。強い感情が込められた歌声を受け止めた観客は心動かされたのではないのでしょうか。

最後に2組合同でヴィーナスのキスは目にしてを歌い幕を閉じました。この日のチケット代金と前日の参加費に募金を加えた金額をいわて学び基金及び能登町に寄付しました。



こどもたちの健やかな成長を祈って

2月3日には雛人形、4月5日には五月人形を図書館入口前に飾りました。雛人形は7段飾り、五月人形は着付け教室講師の山口恵子さんご協力のもと、兜をメインに色とりどりの帯や着物の生地で作られた菖蒲の花やこいが飾られました。近年では住居等の理由から、ここまで大きな人形を飾る家庭は少なく、来館した利用者の目をひき、中には記念写真を撮る人もいました。

台湾と日本の芸術交流展示会開催

4月27日(日)から5月18日(日)までギャラリーMORI×MORIでは「台湾・日本 NEW ADVANCE ART EXCHANGE 2025 in 成田」を開催いたしました。台湾の作家10名と日本の作家8名が出展しました。初日に行われたオープニングレセプションには台湾から5名の作家が来日し、作品に対しての想いを語りました。作品を通して、言葉の壁を越えて、お互いを刺激し合いました。



切り方でいろいろなものになる！

4月20日(日)、キッチンスタジオで「親子ウイナー飾り切り教室」が開催され、20組40名の親子は見た目が可愛らしく仕上がるウイナーの切り方を学びました。

こどもの頃、お弁当にタコさんウイナーが入っているとテンションが上がった方も多はず。



日本ハム講師の指導のもと、タコさん以外にもお花やきのこなどに見立てる切り方を学び、お弁当や食卓を見た目で彩り華やかにします。出来上がりに参加者は自然と笑顔になっていました。

学生に演奏を披露する機会を！

学生バンドの場合、演奏を披露する場合は学園祭などが中心となります。この他でのライブを考えた際、成田にはライブハウスと呼べるような場所はないため、演奏する機会が少ないのが現状です。そんな学生のために、思いっきり演奏を楽しんでもらえるように企画しました。



近隣の高校5校から11バンドが出場し演奏しました。中にはオリジナルの楽曲を演奏する学生もいました。学生らしいフレッシュかつパワフルな演奏に観客は自然と腕があがり、リズムを刻んでいました。

図書館だより

成田市立図書館では、3月から図書館システムが新しくなりました。何かわからないことなどありましたら、どうぞ遠慮なくおたずねください。

【返却機】

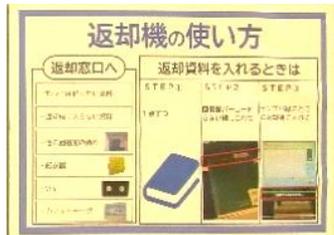
新しい返却機は、本の入れ方が変わりました。くわしい案内を掲示していますので、どうぞご覧ください。

【自動貸出機】

利用カードを読み込む場所が変わりました。貸出機の横に黒いスキャナーがありますので、利用カードをかざしてから、貸出機に本や雑誌を置いてください。

【予約するとき】

公津の杜分館で受け取る場合は、「公津の杜」を選んでください。初期値は「本館」(ニュータウンの図書館)になっています。また、「公津」は公津公民館(宗吾霊堂や公津小学校近く)です。



動かなくなったおもちゃを診療します！

第4土曜日に3階工芸スタジオで「おもちゃクリニック」を開催しています。成田おもちゃクリニックのドクターが大事なおもちゃを点検・修理します。

1部診察を受けられないものがありますが、ボランティア活動なので、基本無料。(ただし部品を交換した場合は実費負担あり。)

捨てる前に1度ドクターの診察を受けてみてください。



「みどりを育てる」活動再開！

冬の間、活動を休止していた「みどりを育てる」の活動を3月から再開しました。「みどりを育てる」は3階屋上庭園や駐車場脇の花壇をボランティアの方々により手入れなどを行う活動です。家庭菜園等お花が好きな方、施設運営に協力したい方などから構成しており、雑草を取り除いたり、新しい花苗を植えたりしました。毎月第1木曜日に活動しています。



なかよしひろばだより

ママの手作り講座「ロゼット作り」を開催しました

子育てで忙しいママたちに「ロゼット作り」を楽しんでリフレッシュしてもらい講座を開催しました。

講師の先生の指導で、パーツを選びボンドで貼って簡単に可愛いロゼットを作りました。

10時からと11時からに分けてそれぞれ9組と8組の親子が参加しました。

子どもたちは同室で、お母さんから離れられる子どもは見守りスタッフとマットの上で、玩具などで遊んで過ごしました。お母さんたちも子どもの様子を気にしながら、1~3個のロゼットを製作しました。

講師にわからないことを聞きながら、リボンの色や模様や飾りも様々な個性豊かな素敵なロゼットが出来上がりました。

「初めてでも簡単にできました」「今回は子どもに好きな色を聞いてきました」と初心者からリピーターもいて楽しんでいる様子がみられました。



おまけの1枚

3月に「電波クリーニング」を実施しました。

電波クリーニングとは、盗聴や盗撮などの不適切な電波の有無を点検し、安全な空間をつくる取組です。各階を複数箇所点検した結果、不適切な電波はみつからなかったため、安心して施設をご利用いただけます。



編集後記

娘と一緒に娘の推しアイドルが撮影で使った場所をまわる聖地巡礼を行った。その中の1箇所が千葉県立美術館。撮影が行われた展示室は展示がなかったので、閉室されていたが、その時やっていた展示会を観覧。娘は美術部なので、本来の目的とは違ったが、充実した時間となった。(K)

5/5 はこどもの成長を祝う「こどもの日」！我が家では祝う対象が違う。帰宅するとミニチュアダックスフンドの2歳の誕生日会の真っ最中。ケーキやら、バルーンやら、ティアラやらが整い、お祝いムードMaxの中、記念写真をスマホにおさめていた。ペットは家族…そして、主である私の存在は薄い。(T)

公津の杜コミュニティセンター
(指定管理者 アクティオ株式会社)
発行人: 竹尾 裕之 編集: 鹿嶋 聡明
〒286-0048 千葉県成田市公津の杜4丁目8番地
TEL: 0476-27-5252 FAX: 0476-27-5353
E-mail: info-kozu@morinpiakozu.jp HP: http://morinpiakozu.jp/

もりんぴあ
こうづ
Morinpia Kozu